

令和 6年度予算見積調書

課室名：河川砂防課

担当名：防災担当

内線：5129

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P115	洪水予報河川の拡大と水位予測モデル整備費 (県単)			一般会計	土木費	河川費	水防費	水防情報システム整備費		
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	水防法			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13	
						分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1	
1 事業概要	<p>県管理河川の洪水予報河川の拡大を図り、県民への円滑な情報発信と避難行動を実現する。 そのため、本事業では埼玉県の水防情報システムに国の水位予測を統合表示させることで、水位予測と実水位の対比を可能とする。また、洪水予報河川の予警報システムを改良し、国の水位予測に基づく予警報システムの自動化を図る。</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 国から提供される水位予測データ、県で構築した水位予測モデルのデータを県民へ提供するため、水防情報システムを改修する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 水防情報システムの改修</p> <p>(3) 事業効果 埼玉県の水防情報システムに洪水予測結果を集約・整理し、見える化を推進する。 洪水予報河川の予警報システムの自動化により、関係機関との情報伝達が確実かつ速やかに行われる。 県民へ水位予測データの提供により、県民の避難行動が促され、高齢者や要介護者の逃げ遅れリスクが解消される。 【活動指標(アウトプット)】洪水予報河川の拡大 【成果指標(アウトカム)】県民の避難行動の促進</p>						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.1人=950千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	30,000							30,000	30,000	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	洪水予報河川の拡大と水位予測モデル整備費（県単）		
単位事業名	洪水予報河川の拡大と水位予測モデル整備費（県単）	予算額	30,000千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	30,000	30,000	
合計	30,000	30,000	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	30,000	30,000	水防情報システムの改修
合計	30,000	30,000	